ITSUMEIKAN KEISHO
MEDIA REPORT
立命館慶祥メディア通信
2023年度 第7号
発行日2023年10月1日
発行者 橋本 玲子

開 館 日 程

10月

	メディアセンター		情報処理教室 1
	利用時間	AV 機器・コンピュータ利用	
1 日(日)	閉 館		
2 日(月)～6 日(金)	通常開放(～18:15)	利用可能	通常開放(～18:15)
7 日(土)	土曜開放(12:00～15:30)	利用可能	×利用不可×
8 日(日)・9 日(月)	閉 館		
10 日(火)～13 日(金)	通常開放(～18:15)	利用可能	通常開放(～18:15)
14 日(土)	土曜開放(12:00～15:30)	利用可能	×利用不可×
15 日(日)	閉 館		
16 日(月)・17 日(火)	通常開放(～18:15)	利用可能	通常開放(～18:15)
18 日(水)～20 日(金)	閉 館		通常開放(～18:15)
21 日(土)	土曜開放(12:00～15:30)	利用可能	×利用不可×
22 日(日)	閉 館		
23 日(月)～27 日(金)	通常開放(～18:15)	利用可能	通常開放(～18:15)
28 日(土)・29 日(日)	閉 館		
30 日(月)・31 日(火)	通常開放(～18:15)	利用可能	通常開放(～18:15)

今月の一冊

『さみしい夜にはペンを持て』 古賀 史健 159.7/Ko

SNS で常時だれかとつながっている時代。だからこそ、積極的に「ひとり」の時間をつくろう。うみのなか中学校に通うタコジローは、学校にも居場所がなく、自分のことが大嫌い。ある日、不思議なヤドカリおじさんと出会ったタコジローはその日から、どんどん変わっていく…。他者より先に、自分との人間関係を築くための本。【出版社紹介文より】『嫌われる勇気』著者の作品です。タコジローと一緒に心の旅をしませんか。きっと面白いです。

～ノンフィクション展示～

「本屋大賞」のノンフィクション部門が 2023 年～中止になりました。それを受け、独自に〈書店員が選ぶ「ノンフィクション大賞」〉を企画した書店があります。これまでに刊行された 46 作品をノミネート。このうち、メディアセンターに所蔵がある 16 作品に、新たに 4 作品を加え設置します。興味深い内容ばかり!! 近日公開です!!

～『成瀬は天下を取りにいく』読書会のお知らせ～

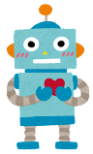
お気軽に
ご参加ください!!

☆ 日　　時：10 月 13 日（金） 16:00～
☆ 場　　所：メディアセンター
☆ 課題図書：宮島未奈
『成瀬は天下を取りにいく』
☆ 参加資格：課題図書を読了した中高生
☆ 他の参加者にすすめたい本を持参してください

★今月のこんな日★

10 日…「和太鼓の日」（ドンドン）、
「トマトの日」、
「ふとんの日」2(ふ)×10(とん)
21 日…「あかりの日」1879 年、エジソンが白熱電球を完成した
30 日…「初恋の日」1896（明治 29）年、島崎藤村が初恋の詩を発表

今月の新着図書

	**『温かいテクノロジー』 林要（GROOVE X 創業者・CEO）/著　548.3/H** 体重 4.3kg、身長 43cm、平熱 37℃～39℃、世界初の家族型ロボット「LOVOT（らぼっと）」。その開発者が語ります。「テクノロジーによって、温かい未来を造れないか」と考えた青年が、エンジニアとなりました。〈ロボットを開発することは、人間を知ること〉。興味深く、楽しく読めます。
	『「自分の意見」ってどうつくるの？』 平山 美希/著　130/H 「あなたはどう思いますか？」を怖がる必要はなくなる?! 考えるときの「手がかり」をつかみ、オリジナルの意見を組み立てる。現地の高校で哲学教師として赴任した著書が、フランスの高校生が受験する高校卒業認定試験（バカロレア）、哲学科目対策をアレンジ。考えてみませんか。
	『SNS の哲学: リアルとオンラインのあいだ』 戸谷 洋志　104/To 次も哲学です。SNSの様々な現象を哲学で捉える!! 世界と自分自身への新しい視点を実践的に。Instagram のストーリーズなどを見て感じる、あのモヤッと感について考えよう―、と語りかけます。こちらも、考えてみませんか。
	『美ら海トワイライトゾーン』 沖縄美ら海水族館深海展示チーム　481.74/Sa 太陽の光が届かず、水深 200 メートルよりも深い海。ものすごい水圧がかかる深海に、豊かな世界が広がります。美ら海水族館の熱意と努力によって、深海生物の展示が実現しています。個性的な魚たちの姿をご覧ください。
	『ぼんぼん彩句』 宮部 みゆき/著　913.6/Mi 俳句→小説、新しいですよね。ひとつの俳句から想像力を膨らませて小説にした短編集です。SF もホラーもあります。12 編の世界をご堪能ください。
	『祖母姫、ロンドンへ行く!』 椹野 道流/著　915.6/F 正月の親戚の集まりで、英国留学の思い出話をした孫娘に、祖母が「一度でいいからロンドンに行きたい、お姫様のような旅をしたい」と告げ、5 泊 7 日の豪華イギリス旅行を敢行することに。姫（90 歳）と孫娘(著者)のふたり旅やいかに。